

平成 23 年 10 月

ご担当者様各位

第 9 回糖鎖科学コンソーシアムシンポジウム
「糖鎖科学の統合的展開を目指す先端的・国際的研究拠点の形成に向けて
－糖鎖エニグマから創薬への展開－
企業展示出展のご案内

拝啓 秋冷の候、貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素より、糖質科学研究へのご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび日本糖鎖科学コンソーシアム(JCGG)では、第9回シンポジウムを、平成23年11月24日(木)、25日(金)に名古屋大学東山キャンパス 豊田講堂にて開催いたします。日本糖鎖科学コンソーシアムは、糖鎖科学(糖鎖生物学、糖鎖工学、糖鎖関連科学研究、科学技術)の発展および社会還元、人材養成、他分野との融合研究の促進に貢献することを目指して、糖鎖科学の情報交換、研究環境の整備、基盤技術の向上に努めております。本シンポジウムは、主に情報交換目的として毎年1回開催しており、糖鎖研究者に加え、他分野の研究者、学生、企業の研究者など幅広い参加者を得てきました。今年で9回目となりますが、名古屋でははじめての開催となります。

本シンポジウムでは、継続テーマ「糖鎖研究と他領域との融合」のもと「糖鎖科学の統合的展開を目指す先端的・国際的研究拠点の形成に向けて－糖鎖エニグマから創薬への展開－」をタイトルに掲げて研究発表を行います。

現在、糖鎖遺伝子操作と合成糖鎖を用いた機能の解析が進展して、生体調節における糖鎖の役割がそれなりに見えてきました。この流れは、さらに広がり、糖鎖機能の統合的な理解が可能な地点に向かって進展していくものと考えられます。他分野との融合研究の重要度の高まりとともに、より具体的な糖鎖の応用研究が求められています。

例年、糖鎖科学に関心をもつ、国公立研究機関、大学、企業などから多くの研究者が本シンポジウムに参加されております。今回も糖鎖科学のめざましい研究成果をはじめ、糖鎖研究につながる他領域の優れた研究成果についての講演および情報交換を産官学の枠を超えて行います。

本シンポジウムの参加者への利便および会の円滑運営を図るため、別紙の要領で企業展示を実施いたしたく存じます。貴社におかれましては、本シンポジウムの意義をご賢察いただき、ぜひご協力賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

敬具

日本糖鎖科学コンソーシアム (JCGG)
第9回糖鎖科学コンソーシアムシンポジウム
実行委員会 委員長：古川鋼一(名古屋大学大学院医学系研究科)
コア委員：北島健(名古屋大学大学院生命農学研究科)
門松健治(名古屋大学大学院医学系研究科)
飯島信司(名古屋大学工学研究科)
岡島徹也(名古屋大学大学院医学系研究科)

会議概要

- ◇ 開催組織：
主催：日本糖鎖科学コンソーシアム（JCGG）
新学術領域研究「神経糖鎖生物学」
共催：名古屋大学グローバル COE「システム生命科学の展開：生命機能の設計」
名古屋大学グローバル COE「機能分子医学への神経疾患・腫瘍の融合拠点」
ERATO「秋吉バイオナノトランスポータープロジェクト」
日本糖質学会
後援：文部科学省(予定)
水谷糖質科学振興財団

- ◇ 開催日程：
2011年11月24日～11月25日

- ◇ 開催場所：
名古屋大学東山キャンパス 豊田講堂
〒464-8601 名古屋市千種区不老町1

- ◇ 概要：糖質科学の最近めざましい研究成果をはじめ糖鎖研究につながる他領域の優れた研究成果について、講演および情報交換を産官学の枠を超えて行います。具体的には、プレナリー講演2題と6つのセッション（1セッション4～6題）を行います。
セッション1 糖鎖科学の先端的・国際的研究拠点の形成に向けて
セッション2 抗体医薬創成への展開
セッション3 神経発生と神経機能研究との統合
セッション4 神経疾患・腫瘍の機能分子医学への展開（医 GCOE）
セッション5 システム糖鎖生物学への展開（理農 GCOE）
セッション6 糖鎖医薬材料デザイン

展示要項

- ◇ 展示会場：名古屋大学東山キャンパス 豊田講堂
<http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/higashiyama/>
〒464-8601 名古屋市千種区不老町1
TEL：：052(789)3059

- ◇ 展示期間：2011年11月24日(木) 10:00～17:30
11月25日(金) 9:30～17:00
* 設営日：2011年11月24日(木) 8:30～9:30を予定

- ◇ 展示形態：1社各1出展
* 原則、自社ブースをお持込ください。
* 自社ブースをお持ちでない場合、以下を用意させていただきます。
① 展示用デスク1台（奥行75×幅150×高さ74cm・クロス無し）
② バックパネル（縦180×横130×厚み5cm）
* 電源使用：電力をご使用の際は、電源をご用意いたします。

◇**展示料**: ¥ 1 0 0 , 0 0 0 (消費税込み)

◇**展示物**: カタログ類、パソコンでのディスプレイ等

[注意事項]

- *本展示での物品の販売はご遠慮ください。
- *展示物その他の出展企業の財産の保全管理は、各出展企業の責任で対応されますようお願い致します。展示期間中の盗難、事故、損害については主催者、施設関係者は一切の責任を負いません。

◇「**企業展示**」申込方法および**展示料**について:

- ① **展示募集期間**: 2011年 11月 10日迄
- ② **申込方法**: 「企業展示申込書」に必要事項をご記入の上、上記期間中にシンポジウム事務局までFAXにてお申込み下さい。
- ③ **展示料**について: 申込書受領後、出展が確定いたしましたら、請求書を郵送させていただきます。
- ④ なお、出展の確定は原則、申込み先着順とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

◇**お問い合わせ・申込書送付先**

第9回糖鎖科学コンソーシアムシンポジウム事務局 吉田 圭一
理化学研究所・基幹研究所
システム糖鎖生物学研究グループ、JCGG事務局
〒351-0198 埼玉県和光市広沢 2-1
Tel: 048-467-9613、Fax:048-462-4692
E-mail: yoshida.jcgg@riken.jp

以上